

**パナソニックと東急電鉄、2017年4月3日に合併会社を設立
最先端技術 LinkRay を活用したスマートフォン向け情報配信サービスを開始
～リアルとネットをつなぎ、今までにない顧客体験価値を創出～**

パナソニック システムネットワークス株式会社
東京急行電鉄株式会社

パナソニック システムネットワークス株式会社(以下:パナソニック)と東京急行電鉄株式会社(以下:東急電鉄)は、パナソニック株式会社の最先端技術「LinkRay」を活用し、公共交通機関、商業施設、美術館などで、デジタルサイネージ、看板などとスマートフォンアプリをシームレスに連携させる「情報連携プラットフォームサービス(以下:本サービス)」を提供することを目的とした、合併会社(以下:新会社※1)を設立します。

「LinkRay※2」とは、スマートフォン(以下:スマホ)のカメラをLED光源またはその光源に照らされた対象物へかざすだけで、情報をすばやく同時に複数名で受信することができる技術です。

本サービス※3は、対象物にID発信機を組み込み、LinkRay標準アプリケーション(以下:アプリ)や企業の公式アプリを利用して、さまざまな場所や施設でスマホをかざすことにより、個人の属性や消費特性に合わせて情報が取得できます。具体的には、公共交通機関においては周辺施設や行き先などの案内情報、商業施設においてはイベント情報・広告・クーポンなどを多言語で取得でき、利用者の利便性向上や、施設への誘客・送客を促し、リアルとバーチャルをつなぐ新しい顧客体験を提供します。また今後は、災害などの非常時における円滑な避難誘導案内の配信など公共インフラとしての役割も可能にしていきます。

東急電鉄では、2016年1月～2月に、田園都市線・大井町線二子玉川駅のデジタルサイネージや電飾看板において、広告と連動し、広告クライアントの詳細商材情報やクーポンなどの特典を配信する試験を実施しました。パナソニックと東急電鉄は、今回の合併会社設立を契機に、今後、東急線の駅や東急グループの施設・アプリへの導入をモデルケースにし、様々な業種・業態向けサービスパッケージとして開発・提供を進めていき、全国へと広がっていきます。最初の取組みとして、4月よりSHIBUYA109※4や、新たな情報発信スペース「こすぎアイ」が誕生した東急線武蔵小杉駅※5に導入し、案内情報やイベント情報などの配信を行っていきます。

また、新会社の具体的な取り組みとしては、情報連携プラットフォーム※6におけるまったく新しい媒体価値の提供やサービスの企画・開発、LinkRay対応の各種アプリ用SDK(ソフトウェア開発キット)とクラウドサービスによるログ解析・コンテンツ切り替え機能を持つCMS(コンテンツマネジメントシステム)の提供を行います。あわせて、SNS事業者、共通ポイント事業者、交通系事業者、大手小売事業者などの多種多様な戦略パートナーのアプリとLinkRayの共通・相互利用※7を促進し、さまざまな場所におけるスマホの活用を一層高める社会インフラの構築を推進します。

2020年に向けてのインバウンド対策、リテール決済手段の多様化など、様々なデジタルデバイスが連携したサービスは、需要拡大とともに成長が見込まれる分野です。

パナソニックと東急電鉄は、両社グループのノウハウや資産を活かした事業共創により、「あらたな驚き」・「魅力ある生活スタイル」の提案を通じて、「今までにない顧客体験価値の創出」に挑戦します。

詳細は、別紙のとおりです。

以上

【別紙】

※1 新会社の概要

社 名 : 株式会社 リンクレイマーケティング
所 在 地 : 東京都 渋谷区 渋谷 3 丁目
資本金等 : 2 億円
社 長 : 今西 雅也
合併締結日 : 2017 年 2 月 28 日
設 立 日 : 2017 年 4 月 3 日
事業開始日 : 2017 年 4 月 3 日

※2「LinkRay」の概要



「LinkRay」は、QRコードやARマーカーなどの画像読み取り方式とは異なり、受信時に読み取り位置を合わせたり、複雑な画像処理をする手間が不要です。

このため、人混みの中で対象物に近付かなくても離れたところから、スマホのカメラをLED光源またはその光源で照らされた対象物にかざすだけで情報をすばやく(0.3秒の高速にて)、複数名が同時に受信することができます。また、一つのIDで複数の情報提供が可能であり、多言語対応等に効果があります。可視光通信技術を発展させたパナソニック独自技術で、これまで「光ID」と称してきました。

「LinkRay」および「LinkRay」アイコンはパナソニック株式会社の商標です。

詳しくは <http://panasonic.biz/it/light-id/> をご参照ください。

※3 提供サービスパッケージの概要

① 商業施設サービスパッケージ(マーケティング用途)

内照式の店舗看板やデジタルサイネージ、ウェアラブルなどの機器から ID を発信。来店者のスマホにてこの ID を読み取ることで Web 上の詳細情報への誘導やクーポンの提供、スタンプラリー、SNS 連携、ポイント連携、行動アクセス分析機能などを提供します。

② 美術館・博物館サービスパッケージ(ナビゲーション用途)

美術館・博物館などで展示品を照らすスポットライトから ID を発信。来館者への館内ガイダンスや絵画・展示物の説明、施設案内、作品に込められた作者の思いなど、音声や映像、多言語を交えて提供します。

③ 交通情報案内サービスパッケージ(詳細案内・多言語用途)

内照式の交通案内看板や、構内案内図・周辺案内図から ID を発信。スマートフォンで ID を読み取ることにより、構内の特定の場所(改札、出口および乗り換え案内)、駅周辺の商業施設やランドマーク、電車行き先などの案内情報を多言語で提供します。

④ 広告サービスパッケージ(広告価値向上用途)

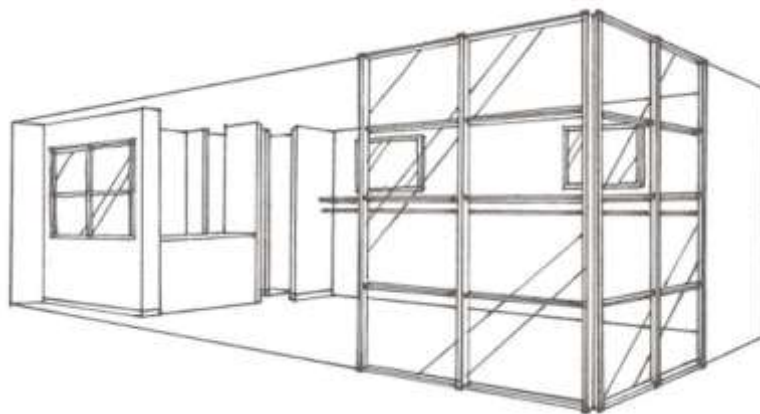
ポスター、看板、屋外広告、デジタルサイネージから ID を発信。スマホで ID を読み取ることにより、Web 上の広告詳細情報への誘導や AR を活用したインタラクティブ広告、クーポン・ポイントを介した送客サービス、属性情報による効果分析機能などを提供します。

※4 SHIBUYA109 導入イメージ

SHIBUYA109 の新しいポップアップストア Entertainment Pop Up Store「DISP!!!」(※)において、来店されるお客さま向けに、店内の複数のサイネージ(LED 光源)をカメラで読み取るごとに、イベント情報や特典コンテンツの配信を行います。(4 月 4 日から開始予定)

※Entertainment Pop Up Store「DISP!!!」

エンタテインメントとファッションが融合するポップアップストアです。「DISP!!!」というネーミングは「Discover Project」の略で、「感動を与えるプロジェクトがここからたくさん生まれるように！」という思いを込めました。

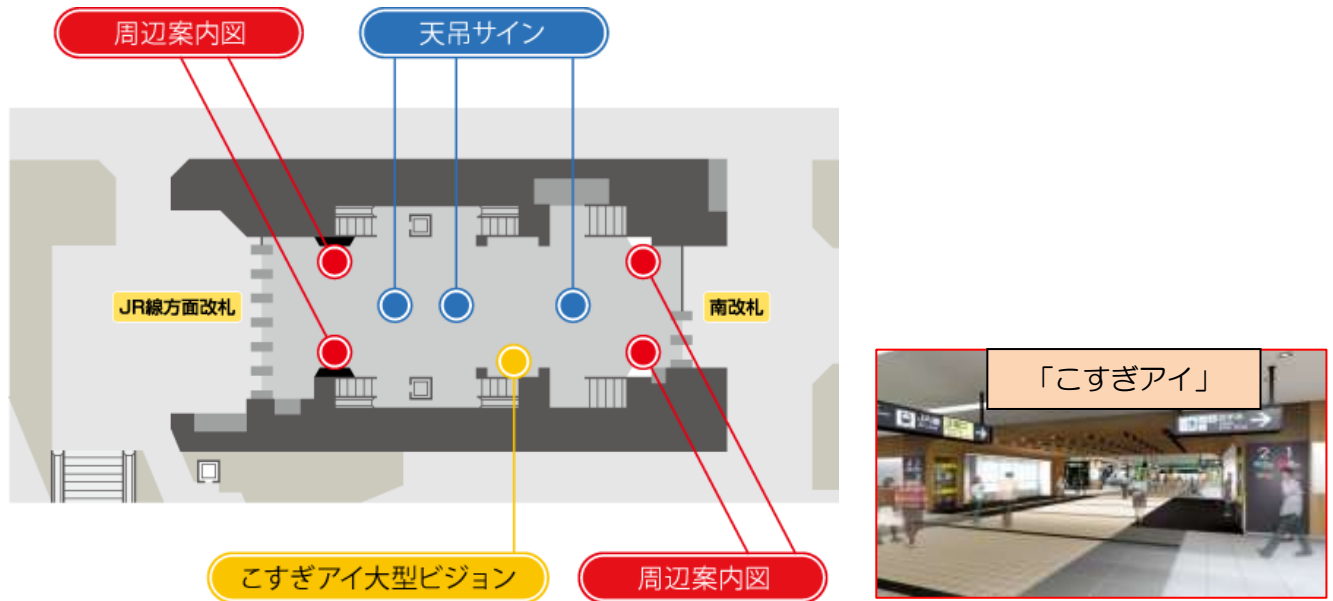


店舗イメージ図

※5 東急線 武蔵小杉駅導入イメージ

東急東横線・目黒線武蔵小杉駅において、駅をご利用のお客さま向けに周辺のスポットへの道案内を LinkRay によって実現。東急線アプリのメニュー画面から「武蔵小杉駅 LinkRay 案内」を起動し、駅構内の案内サインや新たな情報発信スペース「こすぎアイ」の大型サイネージ上部のライトバーをカメラで読み取ると、目的地までのルートや方向をスマートフォン画面上で表示。複数の商業施設やバスロータリーが存在する当駅において試験的なサービス提供を行います(4月末から開始予定)。今後は広告映像と連動したWEBサイト(商品紹介ページ等)を表示するサービスの提供も検討していきます。

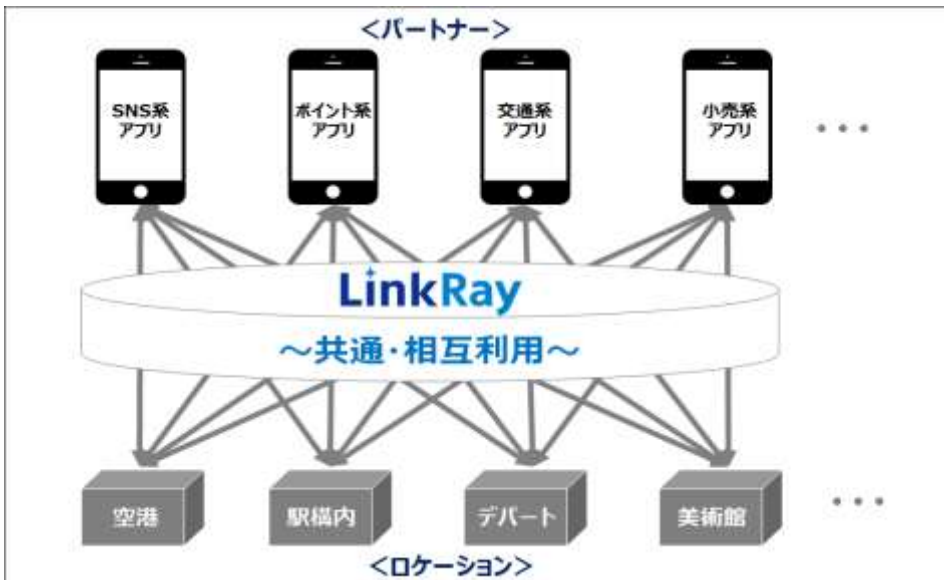
武蔵小杉駅 LinkRay 発信スポット



※6 スマホ向け情報連携プラットフォームサービス



※7 LinkRay 共有・相互利用



■ パナソニックの強みと特徴

パナソニックは、これまで、ICT 技術を活用した様々なハード・システム・サービスを創出し、B2B 事業における顧客チャネルを開拓してきました。このたび、可視光通信技術を発展させた当社独自の LinkRay 技術を用い、ID の送信機器（デジタルサイネージ、LED 照明等）の開発や、様々な業種・業態向けの情報連携クラウドサービスを構築し、これまで培った顧客チャネルを活用し、更なる市場開拓を行っていきます。

■ 東急電鉄の強みと特徴

東急電鉄は、交通、不動産、生活サービスの 3 つの事業を核に、百貨店・スーパー等のリテール事業や、CATV・インターネット・セキュリティ・電力サービス、スマートホーム等の「家ナカ」サービス、鉄道・バスの施設を活用した交通広告媒体、渋谷駅周辺の屋外広告媒体事業などの生活者視点での様々なサービスを提供してきました。ハード面およびソフト面での事業で長年にわたり蓄積したノウハウや技術を生かし、様々な市場に対して、IoT を活用した魅力的な顧客体験を提供し、人々の豊かな生活シーンの創出するための企画提案を行います。

【本事業へのご関心のある事業者様、LinkRay のデモ等ご要望のある事業者様へ】

具体的なサービス内容や開発状況につきましては、下記事業所でデモ・ご提案(完全予約制)が可能です。
ご興味のある事業者様は、下記までお問い合わせ下さい。

■ パナソニックセンター東京(共創の場)

住所: 東京都江東区有明 3 丁目 5 番 1 号

アクセス:

- ・りんかい線 国際展示場駅 徒歩 2 分
- ・新交通ゆりかもめ 有明駅 徒歩 3 分



■ パナソニック システムネットワークス新横浜ショールーム

住所: 神奈川県横浜市港北区新横浜 3 丁目 1 番 9 号新横浜アリーナタワー9 階

アクセス:

- ・JR 新横浜駅 北口より 徒歩 10 分
- ・地下鉄新横浜駅 3A 出口より 徒歩 10 分

(※新横浜プリンスホテルまたは横浜アリーナ方面にお進みください。)



- イツ・コミュニケーションズ二子玉川ライズ・オフィス
住所:東京都世田谷区玉川2丁目21番1号 二子玉川ライズ・オフィス
アクセス:
・東急田園都市線・大井町線 二子玉川駅徒歩1分



- お問い合わせ先
<パナソニック システムネットワークス株式会社 * >
パナソニック システムお客様ご相談センター TEL:0120-878-410

* パナソニック システムネットワークス株式会社は、2017年4月1日付でパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社に社名変更する予定です。

以 上